



### 米山 穰先生を偲ぶ

総合科学部 根平 邦人

名誉教授米山 穰先生が去る3月23日、肺炎のためお亡くなりになりました。78歳の生涯でした。

先生は、昭和5年富山師範、13年広島高師、19年に広島文理科大学生物学科をご卒業。昭和20年島根師範教授、富山大学助教授、広島大学助教授（皆実分校）、教授（教養部）を経て、昭和49年停年ご退官になりました。さらに大阪信愛学院短大、安田女子大でも教鞭をとられましたので、およそ半世紀にわたり、教育・研究に専心されたこととなります。

先生のご専門は植物学です。とりわけ野生酵母のご研究は著名で、これはパンやビールの種である酵母の源を探るといって極めて独創的な研究です。アフガン、ヒマラヤそしてアラスカに

までもご自分の足で探索の旅が続けられたロマンに満ちた壮大な研究でもありました。山を愛し、自然をこよなく愛された先生のお教えは先生ご自身の生活も学問も学生たちへの愛情もすべてが一体となった人間の奥深いところにつながりが何かあると感じせしめるものでした。そしてその結果が歌集「神々の花」（溪水社、昭和51年刊）として凝集されたかにみえます。この歌集を手にしたとき、私の胸にジーンと何か熱いものがこみ上げてきたことを憶えています。

ここに優雅でつつましい誠実なひとりの生物学者がこの世から消え去ったのです。このことを思うと、寂しさと悲しさは一層深まるばかりです。

米山先生、安らかに眠って下さい。

